

3月16日、知多大動物病院の先生方にご協力いただき、来年度の和牛甲子園出品予定牛の肉質診断を行いました。前回大会では出荷1か月前のみの診断だったため、今回からは20ヶ月齢時と出荷1か月前の2回の検査を行うことになりました。来年度の出品予定牛は雌1頭と去勢1頭です。その体つきは前回大会の出品牛が20ヶ月齢だったころよりも大きく、好成績が期待できる牛です。前回同様、超音波による画像診断を行いました。



第4回和牛甲子園に向けて



数日後、診断結果が届くと、BMSナンバーは雌で6、去勢で10と診断され、去勢1頭に関してはローズ芯面積も充分大きく、良い成績が期待できるという嬉しい報告をいただきました。現在新3年生の2名を中心に、ブラッシングなどの管理を続けています。大会はまだ先ですが、立派になった牛を、自信を持って送り出せるように、愛情持って接してあげてください。さらに、第5回大会を目指した牛もすくすく成長中です。今年7月には、第6回大会を目指した子牛が産まれる予定です。興味がある人、そして一緒に頑張れる人は、畜産教員に声を掛けてください。(防疫の関係上、農施、農学科の生徒に限ります。)

祝 卒業

この春、動物科学専攻・動物科学部から14名の生徒が卒業しました。豚コレラ発生により、実習も満足できず、大変なことばかりだったと思いますが、この大変なときを一緒に頑張ってくれてありがとう。この1年、大きく成長してくれた14名が、それぞれの進路に進んでからも大活躍してくれることを畜産職員一同、願っています。これまでありがとう。これから頑張ってくださいね。

すくすく、のびのび、黒豚たちはげんきです。



いきます。少しずつ、実習のなかでも触れ合う機会ができると思います。もう少し、待っていてください。

黒豚たちが本校にやってきて、約1か月が経ちました。春の陽気の中で気持ちよさそうに、のんびりと過ごしています。この1か月間は防疫対策として、隔離状態で生徒の目に触れることはありませんでしたが、もうすぐ繁殖豚舎へ移し、いよいよ繁殖、分娩、肥育と進んで

